

マスターズ陸上

とやま

発行：富山マスターズ陸上競技連盟

事務局 〒931-8436

富山県富山市宮園町 101-14

理事長 大懸 誠愉

TEL・FAX (076) 451-0394

編集責任者 柳瀬 和昭

TEL・FAX (076) 468-1008

**平成19年度活動方針・主催事業・新体制決まる**

# 通常総会開催

開催日時：2007年2月25日（日） 午後3：00～

場 所：オークス カナルパークホテル 2階会議室にて

このたび平成18年度通常総会が開催され、まず18年度の事業報告、決算報告、監査報告が承認されました。特に、会員全員の協力により「第19回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝富山大会」を大成功にて終えることができ、私たちに感動と自信を与えてくれたことが、今後の当連盟の活動に大いに力を与えてくれるものと期待されます。

引き続き、19年度事業計画案、予算案が慎重審議の上可決され、さらに山地会長の一身上の都合による退任に伴う役員改選及び規約の一部改正が承認されて、新年度の活動がスタートをきりました。

新会長には中西邦康前理事長が、理事長には大懸誠愉前副理事長が、副理事長には柳瀬和昭理事が就任するとともに、副会長には女性から田中寿美子理事が増員となり、中西新会長を支える体制の強化がはかられました。

山地前会長には、7年間の長きにわたり重職を勤めていただき、当連盟の危機乗り越えに尽力していただいたことから、参加者一同より暖かい感謝の拍手がおくられました。

なお、総会で寄せられた貴重なご意見に対しては、今後理事会、役員会等で協議の上善処し、その結果について会員の皆さんにご報告いたします。



## 就任のご挨拶



富山マスターズ陸上競技連盟  
会長 中西 邦 康

昨春連盟は、地方からの発信「げんき富山」を全国に紹介し地域の活性化に結びつけよう！シルバーパワーの発揮が21世紀に相応しいライフスタイルであることをアピールしよう！を合言葉に全日本マスターズ駅伝を実施、成功させました。

平成16年の総会での意思決定以来2年数ヶ月に及ぶ取組でした、連盟25周年の記念事業として心に残る大会として会員総力を挙げて取り組みたい、其の願い通りの大会実施に繋がったことは何より大きな喜びでございます。

其の事が認められ先般の「元気とやまスポーツ大賞」の受賞に結びついた事を皆様と共に喜びたいと存じます。そして其のパワーが連盟会員12名にも及ぶ賞の受賞であった事を思い感激するものであります。

さて、この度偉大な山地会長の一身上の都合による勇退により先般の総会において不肖私ごときが当連盟3代目の会長の席を汚す事と成りました。もとより浅学菲才其の器ではございませんが、多くの皆さんの叱咤激励を力に精一杯努めてゆく所存ですので宜しくお引き立てのほどお願い申し上げます。

マスターズ陸上の理念は、楽しく集い、楽しく競い、其の事が明日への生活の潤い活力と成らなければならない。其の事のために皆で集い、皆で育てる富山マスターズ陸上競技連盟であり続けたいと願うものであります。

超高齢化時代に向かう21世紀だからこそ私共の出番がある、時代のニーズに沿った活動こそが今マスターズ陸上に求められている事を再認識して共にマスターズ陸上競技連盟の旗の下に集おうではありませんか。皆様方のご支援ご協力をご期待申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。

**これまで理事長として活躍された手腕を活かされ、当連盟の今後さらなる発展**

**にご指導を賜りますよう、会員一同ご期待申し上げます。**

## 7年間の任を終えて



富山マスターズ陸上競技連盟  
前会長 山地 啓司

平成18年2月25日カナルパークホテルで開催された同連盟総会を最後に、会長の任を終わらせていただきました。この間、会員の皆様もとより大変多くの方々からご支援・ご協力を賜り、誠に有難うございました。

思い出せば7年前、2~3年間続いた紛糾の後、空席となった会長を引き受けさせていただきました。長年の紛糾は会員の激減や会員相互の心の中にそれなりにしこりを残していましたが、当時の執行部には強い危機感があり、自分達がしっかりやらねばならないという意志と結束が色々な場面で発揮されたように記憶しています。今考えると、紛糾の原因が何であろうが、長年の負の遺産（膿）を排除したことがその後の会の運営を円滑にしたと思います。

会の運営で最も大切なことは、組織の和、何でも言える雰囲気、言ったことに対する責任ではないでしょうか。一口に言えば“自律の精神”です。現在日本には、いじめや詐欺、あるいはあつてはならないさまざまな凶悪犯罪が日々起こっています。その度に、現代日本人の道徳感や規範精神の希薄化が指摘されています。私は、それらは自律精神の欠如によるものと考えています。例えば、ヒトの細胞は60兆個あり、それぞれの細胞はその特性に合わせて組織をつくり、器官を形成し、ヒトを作っています。細胞一つ一つは独立国家のように機能と自由度を持ち、なおかつヒトの体全体の機能が最大限発揮できるように作用しています。このように細胞は細胞自身を生かし、なおかつ総合体としてのヒト自身をも生かしています。これは細胞が持つ“自律性”です。細胞自体が自分のことだけを考え機能し、全体のことを省みなくなった細胞を通常悪性腫瘍（ガン）といいます。人間の組織においても同じで、組織や社会全体の機能を高めるのではなく、自分の都合なり自由度を広げることにのみ固執した行動をすると、社会はガンに侵されたからだのようになります。まず組織なり社会全体のことを考え、その中で個人の自由度を最大限高めるように言動することが、組織全体を生かし、会を円滑に運営することを可能にするのではないのでしょうか。

学校で問題が発生した場合、保護者個人が学校と交渉すると、往々にして自分の子どものことだけを考え、全体の子どものことや学校全体の秩序を無視する場合があります。それは子ども自身や学校全体にとって必ずしもいい方向に作用するとは限りません。同じようなことが、マスターズの競技会でしばしば見受け

られました。競技会中の多くの抗議が、自分の都合だけを考えて言動であることに正直驚きました。意見を述べ主張することは連盟にとって大変貴重ですが、ただ自分の都合なりあるいは少数の意見だけを考え、大多数のこと省みないことが多かったことは大変残念に思いました。それも同じことを何遍も執拗にしかも長時間にわたって抗議する態度はマスターズの世界だけに通用することではないでしょうか。そのために、ある審判員はマスターズの試合をできたら敬遠したいと聞かされたといっているとも聞きました。また補助員の学生は、教育のため指導して下さるのならいいのですが、叱られている、あるいは怒られていると感じたことが何回もあったと聞いています。これらの行為は自律の精神の欠如によるものだと思います。

意見をいただくことは会の発展のために不可欠なことです。仮にもし意見者がその希望が満たされない時、「多くの会員が希望しています。何なら私にやらせて下さい」という発言を期待しているのですが……。いまだにそんな発言を聞いたことがありません。主張する時は、自分なら立派にやってみせられるという自信の下に意見していただくと、連盟は一段と成長するような気がします。他人には期待するが自分はやらない主義は、どこの社会にも通用しません。

苦言を呈しましたが、私の経験からみてマスターズ連盟は少し特殊な世界だったような気がします。そのような意味では大変勉強をさせていただきました。本連盟は数年前に 20 周年を迎え、人間に例えれば大人になりました。連盟を生み育ててくれた初代会長の竹田賢治氏を始め、多くの方々に感謝申し上げます。その他、連盟の中には広瀬氏や田中女史のように、世界で活躍する選手を多く輩出しています。平成 18 年度には、全国都道府県対抗駅伝競走大会を開催し、大会運営、駅伝の成績、接客等のサービスの面で大会参加者から高い評価を受けました。これも皆様方の温かいご支援の賜物と感謝しています。そんな地道な活動が認められ、第 1 回の元気とやまスポーツ賞の団体の部の大賞に輝きました。個人部、地域推薦、団体推薦を合わせて 12 名のマスターズ関係者が選ばれるという快挙を成し遂げました。これは今回賞を受けた人や団体のトータルの約 1 割に当り、我々の日ごろの活動が評価されたものと確信しています。これらの賞に恥じない活動をこれからも引き続き行っていかねばと、心を新たにしています。

昨年の役員改選のときにもお話致しましたが、今年度を最後に、富山を離れることになりました。そのため、任期半ばにして役員改選をしなければならなくなり誠に申し訳なく思っています。ミスター・マスターズの異名を持つ中西邦康氏が会長に、副会長は金森勝氏、大西好夫氏、田中寿美子女史のトロイカ体制で会の運営することになりました。これまで以上に会員の皆様方の暖かいご協力・ご支援をお願いいたします。

連盟の発展をお祈り申し上げます。長い間有難うございました。

**どうもありがとうございます。そして、長い間お疲れ様でした。**

**今後も当連盟発展のため、なおいっそうのご助言・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。**

**新転地でのさらなるご活躍を会員一同御祈念申し上げます。**

## 平成18年度「元気とやまスポーツ大賞」受賞

平成19年2月20日(火)15時30分、富山県庁大ホールにて、富山県としては第1回目となる上記授与式が執り行われ、山地富山マスターズ陸上競技連盟会長、田中寿美子さん、廣瀬弘さんが受賞者代表で出席されました。

当連盟関係では、団体部門で第19回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝富山大会実行委員会(山地啓司会長)と個人部門で田中寿美子さんが大賞を受賞し、廣瀬弘さんを始めとする多くの会員の方々が当連盟あるいは居住地域陸上競技協会の推薦を受けてスポーツ賞を受賞されました。たいへんおめでとうございます。

これもひとえに会員各位が平日頃より練習に励むとともに、当連盟の活動にご協力をいただいた結果であると、感謝にたえません。今後も皆で励ましあい、元気で陸上競技が続けられるよう、自己記録に挑戦し続けましょう。

また、通常総会にて山下昭夫さんにスポーツ賞が伝達されました。



**富山マスターズ陸上競技連盟のホームページにアクセス!**

**富山マスターズ陸上競技連盟**

アドレスは [<http://t-masutertf.com/>] です。

広報よりも早く、より多くの最新情報が得られます。

各種大会の記録詳細については、ホームページをぜひご覧ください。

管理者：理事長 大懸 誠愉

## 山地啓司先生(富山大学教授)の退官記念祝賀会開催

平成19年3月3日(土)午後6時、富山自遊館大ホールにて、関係団体合同で標記記念祝賀会が開催されました。

山地先生には、長い間多くの教え子を社会に役立つ人として育てられると共に、私たち富山マスターズ陸上競技連盟はじめ、トライアスロンその他各界で数多くのご活躍を続けられ、素晴らしい功績を残されました。それを支えられた奥様もともども、たいへんご苦勞様でした。これまでの先生のお教を思い出しながら、当連盟のさらなる発展のため、会員全員の力を結集していきますので、今後も宜しくお願いたします。



山地ご夫妻



お祝いの言葉、乾杯等



当連盟からの参加者と中西新会長のお祝いの謡曲

## 平成19年度事業方針

前年度は当連盟創設25周年記念事業としての全日本マスターズ駅伝の開催がありました。そして連盟を挙げてこれを成功させた意義は大きい。この開催によって培われた連帯と力を当会の更なる充実発展につなげて行きたい。

陸上競技に取り組む事の楽しさを共有し、互いに競い、共に励まし、個々を育むことを目指し19年度事業を推進します。

1. 主催・主管事業の実施
2. 各種全国大会、地域大会の開催案内及び参加申込仲介・推進
3. 会員相互の親睦を深め、信頼関係の醸成
4. 情報の公開

具体的推進施策については、以下をご参照ください。

### 平成19年度事業実行について

1. 事業運営の効率化と財政の健在を計り自主運営の道を目指します。
  - ・ 大会参加料の見直し。
  - ・ 運営経費の効率化。
  - ・ 魅力ある当会をアピールし、更なる会員の拡大に努めます。
2. 会員登録について
  - ・ 本年度も若年層のオープン参加を県選手権大会に受け入れます。(但し規定の参加料を負担していただきます)
  - ・ 年度登録料及び入会金の額については従来を維持します。
  - ・ 第1回登録は2月末、第2回登録は3月末、第3回登録は富山マスターズ陸上競技選手権大会参加申込締切日をもって終了といたします。  
なお、新規会員については、随時受付いたします。
  - ・ 情報の伝達もあり得る限り早い時期での登録をお願いします。
3. 情報化の推進について
  - ・ 会報発刊の定着(年3回)、ホームページの充実に勤め、情報化時代に即した活動の展開を図ります。より多くの会員のご意見、情報をお寄せください。
4. 大会要項の送付について
  - ・ 富山マスターズ陸上競技選手権大会・県スポレク祭マスターズ陸上の2大会については登録

会員全員に送付いたします。

- ・ 他のマスターズ関連大会要項については、県内大会受付にて提示または、要請に応じて送付いたします。
- ・ 大会要項はホームページにも掲載いたします。必要に応じてプリントアウトしてご利用ください。URL <http://t-mastertf.com/>

検索キーワード 『富山マスターズ陸上競技連盟』

#### 5. 全国スポレク祭の取組について

- ・ 全国スポレク祭マスターズ陸上の参加については、原則として県スポレク祭マスターズ陸上に参加出場することを条件といたします。
- ・ 全国大会出場を希望される方は、県スポレク祭マスターズ陸上競技大会当日の大会終了時まで、大会事務局にお申し込みください。大会終了後、選考会を開き出場者を決定いたします。
- ・ 全国大会に参加される方は、一部負担金を事前に納入し、富山県代表として常に団体行動をとること。諸般の事情は考慮しますが一応の原則です。

#### 6. 陸上教室について

- ・ 会員の競技技術と資質の向上を図るため恒常的な講習会の開催に努めます。有意義な意見の交換の場として親睦かも試みたいと考えており、より多くの会員の参加を希望します。

#### 7. 年輪ピック参加について

- ・ 60歳以上の方で3km・5km・10kmのマラソン出場者を各種目男女各1名ずつ募ります。県選手団として他の種目との交流も含め楽しく参加できます。

#### 8. マスターズ記念の公認について

- ・ 会員登録者のマスターズ関連以外の大会での記録を公認記録（県記録・日本記録・世界記録等）として受け付けます。（但し、日本陸上競技連盟の事業年表に載ったものに限り）必要書類を添えてお申し込みください。

### 県スポレク祭マスターズ陸上兼第3回富山マスターズ陸上記録会

期日・場所：6月3日（日） 9:30 競技開始 小矢部運動公園陸上競技場

申込み締切：5月5日（木）

申込み先：〒931-8436 富山市宮園町 101-14

富山マスターズ陸上競技連盟事務局 大懸 誠愉

\* 全国スポレク祭マスターズ陸上に参加希望の方は、必ず本大会に出場のこと。



## 第20周年記念都道府県対抗全日本マスターズ駅伝滋賀大会

期日：2007年6月10日（日）雨天決行

会場：滋賀県希望が丘文化公園陸上競技場をスタート・ゴール・中継場としたコース

部門・種別：都道府県対抗の部、交流の部各男子6区間 34km, 女子4区間 16km, エルダー4区間 16km

申込み期限：5月10日（木）

20回大会記念 全日本マスターズ駅伝サブイベント「5km ロードレース」も開催

参加料：2,000円（臨時登録者は2,500円）

マスターズの部：男子10区分、女子9区分

一般の部：男女2区分

\* いずれも申し込みは、富山マスターズ陸上競技連盟事務局大懸誠愉理事長まで連絡願います。

## 第26回富山マスターズ陸上競技選手権大会

期日：平成19年7月1日（日）雨天決行 開会式 午前9時

場所：富山県五福公園陸上競技場

申込み期日：6月9日（土）必着

申込み先：富山マスターズ陸上競技連盟事務局大懸誠愉理事長まで

〒931-8436 富山市宮園町101-14 TEL・FAX 076-451-0394

### その他参加事業

第19回福井マスターズ陸上競技選手権	4月22日（日）大野市陸上競技場
全日本競歩マスターズの部	4月22日（日）輪島市
第14回石川マスターズ混成競技選手権	5月19～20日 松任総合運動公園陸上競技場
第25回石川マスターズ陸上競技選手権	6月3日（日）西部緑地運動公園陸上競技場
第25回新潟マスターズ陸上競技選手権	6月10日（日）新潟県胎内市
第1回全日本重量五種競技選手権	8月26日（日）茨城県石岡市
世界マスターズ陸上競技選手権	9月4～15日 イタリア リッチオーネ
第24回北陸マスターズ陸上競技選手権	9月9日（日）七尾市
第20回全国スポレク祭マスターズ陸上	9月22～25日 青森県青森市
2007日本マスターズ競歩選手権	10月8日 岩手県北上市
2007日本マスターズマラソン選手権	10月21日 岩手県北上市
第18回全日本マスターズ混成競技選手権	10月6～7日 西部緑地運動公園陸上競技場
第28回全日本マスターズ陸上競技選手権	10月26～28日 山口県下関市
2007国際ゴールドマスターズ陸上競技選手権	11月24日 和歌山市紀三井寺

# 富山マスターズ陸上競技連盟から会員各位へのお願い

## (本年度当連盟主催競技大会への競技役員協力依頼)

2010年には、富山県にて全国スポレク祭が開催されます。

この大会を成功させるために、そしてマスターズの各大会時に他団体からご協力いただいている審判員や補助員の方々に苦情を言われぬように、我々の審判能力を向上させるため、競技役員としての会員の皆様のご協力をお願いいたします。

自分の競技出場の合間を有効に活用した協力でも大歓迎ですので、宜しくをお願いいたします。

また、審判員資格をお持ちでない方も、公認審判員資格取得講習会が開催されますので、受講をお願いいたします。特に若い方々の資格取得を歓迎いたします。

余力のある方は、富山陸上競技協会主催の各種競技大会にも足をお運びいただき、多くの人たちの協力により運営されている様子を見て研鑽を詰まれ、選手として出場するときにはマナーをきちんと守りたいと思います。

### 本年度の公認審判員B級資格取得講習会日程

場所 富山県総合運動公園陸上競技場

第1回目 平成19年5月4日(金) 午前10時から(県選手権 第2日目)

第2回目 平成19年5月27日(日) 午前10時から(高校総体 第3日目)

第3回目 平成19年7月15日(日) 午前10時から(県体1部 第2日目)

問合せ先・連絡先 TEL・FAX 0763 52 3857 大西

### 原稿募集!!

読んで楽しい広報にするため、会員の**皆さんからの投稿**をお待ちしています。

原稿は、文章・写真・イラスト・マンガ等なんでも結構です。

◎送付先：柳瀬 和昭自宅まで

FAX (076)468-1008 (TEL 兼用)

パソコンE-mailアドレス

[k-yanase@pd.ctt.ne.jp](mailto:k-yanase@pd.ctt.ne.jp)

### 【編集後記】

今年度の活動がいよいよスタートしましたが、これからは各種競技会の開催情報や結果について報告していきます。

しかし、紙面が限られているので詳細記録については、ホームページを参照願います。

会員みんなの「マスターズ陸上とやま」ですから、いろいろな話題の情報があれば遠慮なく提供をお願いします。

編集担当役員一同